

# command.txt

92t416 木塚 優子

平成7年 6月 16日

(1)

ldd

実行ファイルが 実行可能かどうか 表示します。  
(使い方)

ldd 実行ファイル名

lha

DOS 上で使われる 圧縮, 解凍 をするが, UNIX 上でも使えます。  
(使い方)

1. <圧縮> lha a test.lzh test1,test2  
test1,test2 を 圧縮して test.lzh にいれています。
2. <解凍> lha x test.lzh  
test.lzh に圧縮されている test1,test2 を解凍します。
3. <リスト> lha l test.lzh  
test.lzh に圧縮されている test1,test2 のリストを出します。

ln -s

シンボリックリンクの作成をします。  
他の人が 持っているファイルなどをシンボリックリンクをはって,  
あたかも 自分のところにあるようにして 自由に使うことができます。  
容量が少ないので ディスクの節約になります。

lpc stat

印刷状態を制御するコマンドです。  
テキストファイルか ポストスクリプトファイル (PS ファイル) かの  
どちらであるかを教えてください。  
lp -> テキストファイルを印刷するプリンタ。  
ps -> ポストスクリプトファイル (PS ファイル) をそのまま  
印刷するプリンタ。

lpr

印刷コマンド  
lpr -Plp テキストファイル名  
lpr -Pps ポストスクリプトファイル名  
のどちらかをうって 印刷します。  
PS ファイルと テキストファイルを間違えると とんでもないことに  
なるので 注意しましょう。

lprm

途中で印刷をやめたいとき。  
lprm -Plp テキストファイル名  
lprm -Pps ポストスクリプトファイル名  
で 印刷を終了させます。